

# 保健体育

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	保体 701	A B 206	令和2年
4	大日本図書	大日本◆	保体 702	B 5 変形 196	
50	大修館書店	大修館◆	保体 703	A B 198	
224	学研教育みらい	学 研◆	保体 704	A B 206	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、大日本、大修館、学研

## 2 都立白鷗高等学校附属中学校の教育課程

### 【教育課程編成の基本方針】

- (1) 日本文化・異文化理解とコミュニケーション能力を育成するため、日本の文化・伝統に対する関心や理解を深め、継承・発展させる態度を身に付けさせる。
- (2) 豊かな教養を涵養する教育を展開するため、基礎・基本を確実に定着させるとともに、発展的な学習を積極的に行う。
- (3) 国際色豊かな学習環境を整備するとともに、ダイバーシティ（多様性）を尊重する態度を育成する。

### 【保健体育における学習指導の展開】

二つの校舎の施設・設備の有効活用を図りながら、基礎的な体力・運動能力を高める。中学校では「武道」を学ぶ中で、礼儀作法を尊重し、我が国固有の文化としての伝統的な考え方を理解させるとともに、多様な種目選択等を取り入れる。

## 3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本固有の伝統や文化、武道の考え方を扱っている箇所数	台東地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 都立白鷗高等学校・附属中学校の教育内容の充実に係る検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 体力の向上について扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 我が国固有の文化としての伝統的な考え方を理解させるため、日本の文化・伝統としてのスポーツや武道を扱っている箇所数を調査する。
- b 基礎的な体力の向上を図るため、運動やスポーツを通して、どのようにすれば体力が向上するかなどに触れている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立白鷗高等学校附属中学校 保健体育

項目 発行者	a 日本固有の伝統や文化、武道の考え方を扱っている箇所数	b 体力の向上について扱っている箇所数
東書	3	16
大日本	9	39
大修館	2	22
学研	3	21
平均値	4.3	24.5

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 「日本固有の伝統や文化、武道の考え方を扱っている箇所数」については、日本の伝統・文化としてのスポーツ、日本発祥のスポーツ、日本の武道などに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。
- b 「体力の向上について扱っている箇所数」については、運動やスポーツを通して、どのようにすれば体力が向上するかなどに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、大日本、大修館、学研

## 2 都立小石川中等教育学校（前期課程）の教育課程

### 【教育課程編成の基本方針】

- (1) 世界的視野をもち、国際社会に貢献しようとする志と使命感をもつ生徒を育成するため、大学や国際機関の教育力を活用し、国際社会における在り方や生き方を主体的に考えさせる。
- (2) 自然科学をはじめ各教科で確かな学力を育む教養教育を展開するために、基礎学力を確実に定着させるとともに、生徒一人一人の習熟の程度に応じて、補充的な学習と発展的な学習を行う。

### 【保健体育における学習指導の展開】

- (1) 豊かな体力を育てるとともに、社会においてもリーダーとして行動できる能力や態度を育成する。
- (2) 基本的な運動技能の習得に努める中で、積極的にチーム・スポーツを展開する。
- (3) 生徒が種目を選択する授業や、グループごとの課題学習を展開し、一人一人の主体的な学習活動を通じて、リーダーとしての資質や能力を高めるとともに、生涯にわたってスポーツに親しむ能力や態度を育てる。
- (4) 健康や安全に対する理解を深めるとともに、自らの健康を適切に管理し、改善する能力や資質を育てるために、保健教育の工夫を図る。

## 3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数	文京地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 運動やスポーツとの多様な関わり方や共生の視点を扱っている箇所数	同上	箇所

### ※調査研究項目を設定した理由

- a 健康や安全に対する理解を深めるとともに、自らの健康を適切に管理し、改善する能力や資質を育てるために、学習したことをどのように、どのような場面で生かしているかなどに触れている箇所数を調査する。
- b 生徒が種目を選択する授業や、グループごとの課題学習を展開し、一人一人の主体的な学習活動を行うため、する・見る・知る・支えるなどのスポーツとの関わり方の箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立小石川中等教育学校(前期課程) 保健体育

項目 発行者	a 学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数	b 運動やスポーツとの多様な関わり方や共生の視点を扱っている箇所数
東書	337	92
大日本	318	94
大修館	382	50
学研	194	37
平均値	307.8	68.3

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 「学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数」については、学習したことをどのように、どのような場面で生かしているかなどに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。
- b 「運動やスポーツとの多様な関わり方や共生の視点を扱っている箇所数」については、運動やスポーツを通して、する・見る・知る・支えるなどの関わり方などに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、大日本、大修館、学研

## 2 都立両国高等学校附属中学校の教育課程

### 【教育課程編成の基本方針】

- (1) 豊かな心と世界的視野をもつ生徒を育成するため、全ての知的活動の基盤である国語力を育成し、我が国の社会、自然、文化などへの理解を深めさせ、日本人としてのアイデンティティを育む。
- (2) 広く深い教養、知性を<sup>かん</sup>涵養する教育を展開するため、基礎・基本を徹底して定着させ、発展的な学習を積極的に展開して応用力を育成する。

### 【保健体育における学習指導の展開】

- (1) バasketボール・サッカー・ソフトボール等、集団的な球技を通し競技の楽しさを伝える。
- (2) 器械運動・陸上競技・水泳及び武道などを中心に、自己の基礎的な体力や運動能力の向上を目指す。
- (3) 施設・設備の効率的な活用により基礎的な体力・運動能力を高めるとともに、将来にわたりスポーツに親しみ、経験していく態度・技能・知識を身に付けさせる。

## 3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本固有の伝統や文化、武道の考え方を扱っている箇所数	墨田地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 体力の向上について扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本の文化などへの理解を深め、日本人としてのアイデンティティを育成するため、日本の文化・伝統としてのスポーツや武道を扱っている箇所数を調査する。
- b 基礎的な体力や運動能力の向上を図るため、運動やスポーツを通して、どのようにすれば体力が向上するかなどに触れている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立両国高等学校附属中学校 保健体育

項目 発行者	a 日本固有の伝統や文化、武道の考え方を扱っている箇所数	b 体力の向上について扱っている箇所数
東書	3	16
大日本	9	39
大修館	2	22
学研	3	21
平均値	4.3	24.5

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 「日本固有の伝統や文化、武道の考え方を扱っている箇所数」については、日本の伝統・文化としてのスポーツ、日本発祥のスポーツ、日本の武道などに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。
- b 「体力の向上について扱っている箇所数」については、運動やスポーツを通して、どのようにすれば体力が向上するかなどに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、大日本、大修館、学研

## 2 都立桜修館中等教育学校（前期課程）の教育課程

### 【教育課程編成の基本方針】

- (1) 国際社会を担う生徒を育成するため、論理的な思考力・表現力を育成し、日本の伝統や文化を理解するとともに、他国の文化を理解し、世界の中の日本人としてのアイデンティティをはぐくむ。
- (2) 高い知性を涵養する教育を展開するため、教科教育を充実させ、確かな学力を身に付けさせるとともに、個性の伸長や創造力の育成につながる発展的な学習を積極的に行う。

### 【保健体育における学習指導の展開】

- (1) 校内の充実した体育施設を有効に活用し、各種運動を発展的に展開していく。
- (2) 基礎的な体力や運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにする。
- (3) 個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を管理し、改善していく資質や能力を育てる。

## 3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数	中等教育学校基本計画検討委員会報告書 中高一貫教育校整備に関する検討委員会報告書 目黒地区中等教育学校特色ある教育活動について 目黒地区中等教育学校教育課程第1章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 運動やスポーツとの多様な関わり方や共生の視点を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 個人生活における健康・安全に関する理解を通し、生涯を通じて自らの健康を管理、改善していく資質や能力を育てるため、学習したことをどのように、どのような場面で生かしているかなどに触れている箇所数を調査する。
- b 運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするため、する・見る・知る・支えるなどのスポーツとの関わり方の箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立桜修館中等教育学校(前期課程) 保健体育

項目 発行者	a 学習したことを実生活や実社会に生かす ことを扱っている箇所数	b 運動やスポーツとの多様な関わり方や 共生の視点を扱っている箇所数
東書	337	92
大日本	318	94
大修館	382	50
学研	194	37
平均値	307.8	68.3

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 「学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数」については、学習したことをどのように、どのような場面で生かしているかなどに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。
- b 「運動やスポーツとの多様な関わり方や共生の視点を扱っている箇所数」については、運動やスポーツを通して、する・見る・知る・支えるなどの関わり方などに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、大日本、大修館、学研

## 2 都立立川国際中等教育学校（前期課程）の教育課程

### 【教育課程編成の基本方針】

- (1) 将来、国際社会で活躍できる素養のある生徒を育成するため、外国語教育を充実させ、英語を中心としたコミュニケーション能力を身に付けさせるとともに、日本の伝統や文化を理解し、異なる文化をもった人々とともに生きていく態度を養う。
- (2) 確かな基礎学力の上に幅広い教養教育を展開するため、論理的な思考の根幹となる日本語の基礎・基本を定着させるとともに、思考力、表現力を引き出す内容を積極的に取り入れた学習を行う。

### 【保健体育における学習指導の展開】

- (1) 体力の向上や健康の保持増進を図り、いろいろなスポーツに関心をもち、社会においてもリーダーとして行動できる能力や態度を育成する。
- (2) 自ら課題を発見し、課題解決を図ることのできる学習活動を実施する。

## 3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数	立川地区中高一貫6年制学校（国際中等教育学校）基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 体力の向上について扱っている箇所数	同上	箇所

### ※調査研究項目を設定した理由

- a 自ら課題を発見し、課題解決を図ることのできる学習活動を実施するため、学習したことをどのように、どのような場面で生かしているかなどに触れている箇所数を調査する。
- b 体力の向上や健康の保持増進を図るため、運動やスポーツを通して、どのようにすれば体力が向上するかなどに触れている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立立川国際中等教育学校(前期課程) 保健体育

項目 発行者	a 学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数	b 体力の向上について扱っている箇所数
東書	337	16
大日本	318	39
大修館	382	22
学研	194	21
平均値	307.8	24.5

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 「学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数」については、学習したことをどのように、どのような場面で生かしているかなどに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。
- b 「体力の向上について扱っている箇所数」については、運動やスポーツを通して、どのようにすれば体力が向上するかなどに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、大日本、大修館、学研

## 2 都立武蔵高等学校附属中学校の教育課程

### 【教育課程編成の基本方針】

- (1) 国際社会で活躍するリーダーを目指す生徒を育成するため、科学的・論理的に考える力や表現する力を育成し、自国の文化、社会の理解を深めるとともに、他国との相互理解に必要な資質を培う。
- (2) 豊かな知性と感性をはぐくむ教養教育を展開するため、系統的、発展的な指導を行い、教科学習を充実させるとともに、地域の教育資源を活用した体験的・発展的な学習を行う。また、大学や研究所、企業等と連携し、科学的な見方や考え方を育成する学習を行う。

### 【保健体育における学習指導の展開】

- (1) 集団スポーツやグループ学習を通して人間関係の大切さを理解し、リーダーシップの育成を図る。
- (2) 多様な選択種目を設けることにより、自発的に運動に取り組み、生涯スポーツへ発展させる態度や技能を身に付けさせる。

## 3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数	武蔵野地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 体力の向上について扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 集団スポーツやグループ学習を通して人間関係の大切さを理解させるため、学習したことをどのように、どのような場面で生かしているかなどに触れている箇所数を調査する。
- b 自発的に運動に取り組み、生涯スポーツへ発展させる態度や技能を身に付けさせるため、運動やスポーツを通して、どのようにすれば体力が向上するかなどに触れている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立武蔵高等学校附属中学校 保健体育

項目 発行者	a 学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数	b 体力の向上について扱っている箇所数
東書	337	16
大日本	318	39
大修館	382	22
学研	194	21
平均値	307.8	24.5

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 「学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数」については、学習したことをどのように、どのような場面で生かしているかなどに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。
- b 「体力の向上について扱っている箇所数」については、運動やスポーツを通して、どのようにすれば体力が向上するかなどに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、大日本、大修館、学研

## 2 都立富士高等学校附属中学校の教育課程

### 【教育課程編成の基本方針】

- (1) 高い知性と深い教養を育む教養教育を展開するため、大学、企業、文化施設及び地域での学習や自然に触れる体験的な学習を積極的に取り入れる。  
教育活動を通じて「探究心」を育て、特色ある教育の一層の充実を図る。
- (2) 社会のリーダーとしての能力や資質をもつ生徒を育成するため、様々な文化・芸術・自然等に触れる体験的な学習を通して瑞々しい感性を高め、奉仕活動を通して社会に貢献する志を培う。

### 【保健体育における学習指導の展開】

- (1) 発達段階に応じた課題解決型の学習、特に集団スポーツやグループでの学習を通して、生徒自身が創意工夫し計画的に学習していくことのできる能力を育てる。  
様々な運動経験や仲間との関わりによる学習を通して、生徒の自主性や協調性及び社会性を養い、リーダーとして活躍できる人材を育成する。また、生徒全員に武道を経験させることによって、礼儀作法などを通して自己を律し相手を尊重する態度を養い、品位ある人間の育成を図る。
- (2) 自らの健康が、様々な要素との関わりの中で成り立っていることを理解し、生涯にわたり健やかに生きていくための正しい知識と適切な意思決定及び行動選択の力を養う。

## 3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数	中野地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 運動やスポーツとの多様な関わり方や共生の視点を扱っている箇所数	同上	箇所

### ※調査研究項目を設定した理由

- a 生涯にわたり健やかに生きていくための正しい知識と適切な意思決定及び行動選択の力を養うため、学習したことをどのように、どのような場面で生かしているかなどに触れている箇所数を調査する。
- b 様々な運動経験や仲間との関わりによる学習を通して、自主性や協調性、社会性を養うため、する・見る・知る・支えるなどのスポーツとの関わり方の箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立富士高等学校附属中学校 保健体育

項目 発行者	a 学習したことを実生活や実社会に生かす ことを扱っている箇所数	b 運動やスポーツとの多様な関わり方や 共生の視点を扱っている箇所数
東書	337	92
大日本	318	94
大修館	382	50
学研	194	37
平均値	307.8	68.3

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 「学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数」については、学習したことをどのように、どのような場面で生かしているかなどに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。
- b 「運動やスポーツとの多様な関わり方や共生の視点を扱っている箇所数」については、運動やスポーツを通して、する・見る・知る・支えるなどの関わり方などに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、大日本、大修館、学研

## 2 都立大泉高等学校附属中学校の教育課程

### 【教育課程編成の基本方針】

- (1) 確かな学力の上に幅広い教養教育を展開するため、論理的思考力を育成し、情報化社会のリーダーとしての資質を養うため、教育の情報化を積極的に遂行する。
- (2) 豊かな人間性とリーダーとしての資質をもつ生徒の育成とともに、国際的視野をもつ生徒を育成するため、我が国の文化、他国の文化に触れる機会を多く取り入れ、国際的視野を育成する。

### 【保健体育における学習指導の展開】

- (1) 基礎体力の向上を第一に掲げ、健全な体と健全な心を培う。
- (2) 「体づくり運動」等、体力を高めることを意識させる身体活動を多く取り入れる。生徒の発達段階と一人一人の能力に配慮し、基礎的な体力や運動能力を高めるとともに、運動の特性に触れる楽しさを味わい、体を動かすことの楽しさを学ぶ機会を多く設ける。こうした体験を通して、体力の向上を図り、社会性や協調性等を身に付けさせる。

## 3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本固有の伝統や文化、武道の考え方を扱っている箇所数	練馬地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 体力の向上について扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 我が国や他国の文化に触れ、国際的視野を育成するため、日本の文化・伝統としてのスポーツや武道を扱っている箇所数を調査する。
- b 基礎的な体力や運動能力を高めるため、運動やスポーツを通して、どのようにすれば体力が向上するかなどに触れている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立大泉高等学校附属中学校 保健体育

項目 発行者	a 日本固有の伝統や文化、武道の考え方を扱っている箇所数	b 体力の向上について扱っている箇所数
東書	3	16
大日本	9	39
大修館	2	22
学研	3	21
平均値	4.3	24.5

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 「日本固有の伝統や文化、武道の考え方を扱っている箇所数」については、日本の伝統・文化としてのスポーツ、日本発祥のスポーツ、日本の武道などに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。
- b 「体力の向上について扱っている箇所数」については、運動やスポーツを通して、どのようにすれば体力が向上するかなどに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、大日本、大修館、学研

## 2 都立南多摩中等教育学校（前期課程）の教育課程

### 【教育課程編成の基本方針】

- (1) 精神の豊かさと確かな学力を追求し、国際感覚を育てる。そのため、地域への理解を深めるとともに、世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化理解のための指導を行う。
- (2) 質の高い教育活動を行うため、専門的な学問領域に触れさせ、知的好奇心を鼓舞し、科学的探究心溢れる教科指導を行い、大学や企業との連携・接続により最先端の学問・芸術、社会や経済の動向に触れさせる。

### 【保健体育における学習指導の展開】

6年間の継続した指導を通して、生涯にわたって運動に親しむ習慣、健康を適切に管理し改善する能力及び協調性や社会性を養い、人間力の基礎である健やかな体を育成する。

- (1) 健康や安全、運動に関する基礎知識を身に付けさせるとともに、生徒の発達段階や能力に応じて、様々な種目を行う中で運動能力を高め、運動の楽しさを知らしめる。
- (2) (1)の運動に加えて各種の種目を経験させ、自ら積極的に授業に参加する態度を養うとともに、健康や安全に対する理解を深めさせる。
- (3) 多様な種目の中から選択し自主的に授業に取り組みさせる中で、人間関係の大切さを理解させ、リーダーシップの育成を図る。

## 3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本固有の伝統や文化、武道の考え方を扱っている箇所数	八王子地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 体力の向上について扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 我が国や他国の文化に触れ、国際感覚を育成するため、日本の文化・伝統としてのスポーツや武道を扱っている箇所数を調査する。
- b 様々な種目を行う中で運動能力を高めるため、運動やスポーツを通して、どのようにすれば体力が向上するかなどに触れている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立南多摩中等教育学校(前期課程) 保健体育

項目 発行者	a 日本固有の伝統や文化、武道の考え方を扱っている箇所数	b 体力の向上について扱っている箇所数
東書	3	16
大日本	9	39
大修館	2	22
学研	3	21
平均値	4.3	24.5

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 「日本固有の伝統や文化、武道の考え方を扱っている箇所数」については、日本の伝統・文化としてのスポーツ、日本発祥のスポーツ、日本の武道などに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。
- b 「体力の向上について扱っている箇所数」については、運動やスポーツを通して、どのようにすれば体力が向上するかなどに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
4冊	東書、大日本、大修館、学研

## 2 都立三鷹中等教育学校（前期課程）の教育課程

### 【教育課程編成の基本方針】

- (1) 高い見識と幅広い視野を育成する教育を展開するため、論理的な思考の根幹を担う日本語の基礎・基本を重視し定着・伸長させ、観察、実験、実習、見学等の体験的な学習を積極的に取り入れる。
- (2) 高い倫理観、豊かな人間性をもった生徒を育成するため、ボランティア体験、奉仕体験活動を有機的に編成する。

### 【保健体育における学習指導の展開】

- (1) 生徒の発達段階と個々の能力に応じて、運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、基礎的な体力や運動能力を高めながら、保健体育の学習全体を通じて、体力の向上や健康の保持増進を図る。集団スポーツやグループ学習を通して、人間関係の大切さを理解し、リーダーとしての資質の育成を図る。
- (2) 運動の楽しさや喜びを味わわせるとともに、基礎的・基本的な運動技能の確実な習得を図り、バランスの良い運動能力と運動を進んで行う態度を育成する。

## 3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数	三鷹地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 運動やスポーツとの多様な関わり方や共生の視点を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 健康・安全に関する理解を通し、生涯を通じて自らの健康を管理、改善していく資質や能力を育てるため、学習したことをどのように、どのような場面で生かしているかなどに触れている箇所数を調査する。
- b 運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするため、する・見る・知る・支えるなどのスポーツとの関わり方の箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立三鷹中等教育学校(前期課程) 保健体育

項目 発行者	a 学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数	b 運動やスポーツとの多様な関わり方や共生の視点を扱っている箇所数
東書	337	92
大日本	318	94
大修館	382	50
学研	194	37
平均値	307.8	68.3

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 「学習したことを実生活や実社会に生かすことを扱っている箇所数」については、学習したことをどのように、どのような場面で生かしているかなどに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。
- b 「運動やスポーツとの多様な関わり方や共生の視点を扱っている箇所数」については、運動やスポーツを通して、する・見る・知る・支えるなどの関わり方などに触れている記述や図、写真などの箇所数を数えている。

